



20th anniversary

兵庫県立芸術文化センター
開館20周年記念公演

聞こえるか？
運命の呼ぶ音が――

開館20周年
ワーグナー到来

〔音楽台本〕リヒャルト・ワーグナー
〔指揮〕佐渡裕
〔演出〕ミヒヤエル・テンメ

佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ2025

歌劇 さまよえる オランダ人

Richard Wagner Der fliegende Holländer

全3幕／ドイツ語上演・日本語字幕付／新制作

【全7公演】 2025 7/19(土) 20(日) 21(月・祝) 23(水)

24(木) 26(土) 27(日)

各日2:00PM開演 (1:15PM開場)
上演時間：約2時間30分(休憩1回含む)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

<https://www.gcenter-hyogo.jp>

芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255 [10:00AM～5:00PM
月曜休※祝日の場合翌日]

主催／兵庫県・兵庫県立芸術文化センター(制作) 助成／公益財団法人三菱UFJ信託芸術文化財団



兵庫県立
芸術文化センター



文化庁

文化庁文化芸術振興費補助金
劇場・音楽堂等機能強化推進事業
(劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会



さまよえるオランダ人

Der fliegende Holländer

雄弁な音楽、スペクタクルな舞台 いざ、壮大なるオペラ的大海原へ――

STORY ～あらすじ～

呪われしオランダ人船長と 乙女ゼンタの愛と運命

ノルウェーの貿易船の船長ダーラントは、血のように赤い帆の不気味な幽霊船に出くわす。その船長であるオランダ人は「悪魔に呪われて死ぬことを許されず海をさまよっている。7年に一度だけ上陸を許され、愛を誓う女性が現れれば救われる」のだという。オランダ人の財宝に目がくらんだダーラントは、娘ゼンタを彼に引き合わせることを約束する。

一方、かねてから「海をさまようオランダ人」の伝承に心惹かれていたゼンタ。運命の出会いを果たし、恍惚とするゼンタと「ついに救われる時が来た」と確信するオランダ人だったが…

兵庫県立芸術文化センター 開館20周年、新たな伝説の幕開け

2025年、開館20周年記念、そして佐渡裕芸術監督プロデュースオペラの20作目として上演するのは、オペラ史に燦然と輝く大作作曲家ワーグナーの出世作「さまよえるオランダ人」です。

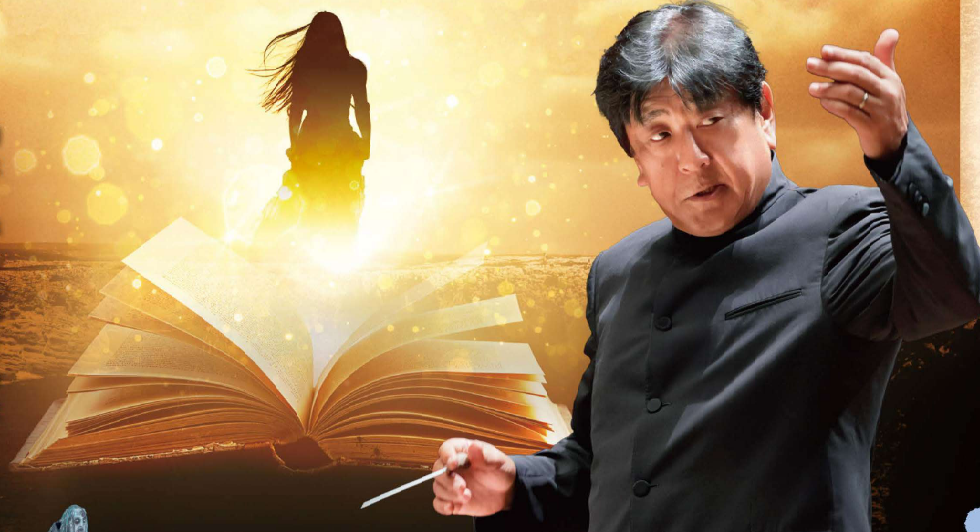
物語は、18世紀の英国で流布した「海をさまよいるオランダ人の幽霊船」の伝承を基にハインリヒ・ハイネが書いた小説に着想を得て、若きワーグナーが台本を執筆。のちに楽劇として大成するドラマティックな音楽で、綿密に物語を表現しました。

スケールの大きなドイツ・メルヘンの神話的な世界のなか、「愛による救済」が描かれる数々のワーグナー作品の原点。物語は明快であつという間に展開していくため、ワーグナー初心者にもおすすめです。ドラマを描き出す序曲から、「オランダ人のモノローグ」「ゼンタのバラード」といった有名なアリアまで、魔法のような音楽とともに繰り広げられる一大スペクタクルを、あなたもどうぞ一緒に。

想像力があふれるドイツ・オペラの世界へ！

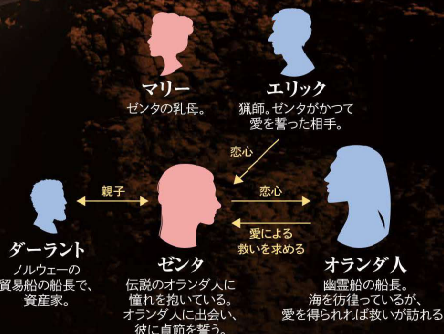


装置・衣裳デザイン案：フリードリヒ・デバルム © Friedrich Despalms



ドイツ、オーストリアからクリエイティブ・チームを招聘
演出家ミヒャエル・テンメをはじめ、2018年の「魔弾の射手」でスペクタクルな舞台を創りあげたチームが再登場！

**大掛かりな舞台装置と照明、衣裳…
ドキドキとワクワクが詰まったファンタジー**
海に出現する「幽霊船」、大きな「舵輪」、そして、ゼンタの幼き頃からの「オランダ人」への憧れを示す「本」…象徴的な装置等により、視覚的に分かりやすく楽しく、現実と幻想が入り混じる世界観を表現！



20周年に相応しい豪華な歌手陣！

初日のキャストは、国際的に活躍する歌手を多数招聘。題名役のヨーゼフ・ワーグナーはザルツブルク音楽祭、ベルリン・ドイツ・オペラほか欧州の劇場で出演多数のバリトンで、2007年のプロデュースオペラ「魔弾」ババゲーノ役でも好評を博しました。そのほかにもウィーン国立歌劇場、MET、バイエルン国立歌劇場といった名門歌劇場に出演する面々が集結します。

2日目は国内外で活躍する日本人キャストを配役。題名役の高田智宏は約20年にわたりドイツに拠点を置くバリトン。「ドイツ宮廷歌手」の称号を持ち、現在はカールスルーエ・バーデン州立歌劇場で活躍しています。プロデュースオペラ初登場の田崎尚美（ゼンタ役）、日本を代表するバス歌手・妻屋秀和（ダーラント役）らワーグナー・オペラに精通した歌手たちを含め、望みうる最高の布陣でお贈りします。

大規模な合唱、オーケストラ！

合唱は総勢80名規模。ドイツ・オペラらしい重厚なハーモニーも聴きどころです。

規模の大きさはオーケストラも申し分。まるで神がかったように物語と一体となるワーグナーの音楽が、佐渡芸術監督のタクトにより劇場空間へと放たれます。

7/19
21
24
27

 オランダ人 Der Holländer Josef Wagner	 ダーラント Daland Rini Brattberg	 ゼンタ Senta Sinead Campbell Wallace	 エリック Erik Robert Watson	 マリー Mary Stephanie Houtzeel	 舵手 Der Steuermann Jun Suzuki
---	--	--	--	--	---

7/20
23
26

 オランダ人 Der Holländer Tomohiro Takada	 ダーラント Daland Hidekazu Tsunuma	 ゼンタ Senta Naomi Tasaki	 エリック Erik Naoki Miyasato	 マリー Mary Megumi Shiozaki	 舵手 Der Steuermann Tetsuya Oguri
---	--	---	---	---	--

出演者調整中

※当初出演を予定しておりました清水徹太郎は、病気療養のため出演することができなくなりました。決定後、改めてお知らせいたします。

STAFF

- 【指揮】佐渡 裕 Yutaka Sado
【演出】ミヒャエル・テンメ Michael Temme
【演出補】飯塚勸生 Ken Iizuka
【合唱指揮】矢澤定明 Sadaaki Yazuza
【合唱指揮】トーマス・ラング(ウィーン国立歌劇場合唱指揮者) Thomas Lang
【装置・衣裳】フリードリヒ・デバルム Friedrich Despalms
【照明】ミヒャエル・グルントナー Michael Grundner
【演出助手】森川太郎 Taro Morikawa
【衣裳助手】ドローテ・レデルスタイナー Dorothee Redestainer
【言語コーチ】ハイケ・ジルバーマン Heike Silbermann
【舞台監督】幸泉浩司 Hiroshi Koizumi
【プロデューサー】小栗哲家 Tetsuya Oguri



【合唱】ひょうごプロデュースオペラ合唱団 The Produce Opera Chorus, Hyogo
【管弦楽】兵庫県立芸術文化センター管弦楽団 Hyogo Performing Arts Center Orchestra
ゲストコンサートマスター：ステファノ・ヴァニヤレッリ Stefano Vignarelli, guest concertmaster



Hyogo Performing Arts Center Opera 2025
Yutaka Sado, Artistic Director

Der fliegende Holländer

Music and text by Richard Wagner

おかげさまで芸術文化センターは2025年に20周年を迎えます。これまで、皆様に多彩なオペラの愉しみを知っていただきたいという想いで、幅広い作品を上演してきたプロデュースオペラも本作で20作目を数えます。開館当初にはオペラを初めて観た方も、その多くがリピーターになってくださり、今や“オペラ通”になられたのではないのでしょうか。そこへ今年は、皆様の新たなレパートリーに加えていただくべく、プロデュースオペラ初となるワーグナー作品を上演します！

音楽で物語のすべてを描き、オーケストラにその背景を語らせるワーグナーの歌劇。今回の演出を手掛けるミハエル・テンメさんとは2018年の「魔弾の射手」でご一緒しましたが、スケールの大きな舞台づくりで、ドイツ・オペラの世界へお客様を惹きこんでくださいました。ワーグナーを上演するならぜひ彼と、と再びタッグを組み、打ち合わせを重ねながら私自身が非常にワクワクしています。

さらに今回も国内外から素晴らしい歌手たちを招き、合唱、オーケストラとともに夢のようなオペラをお贈りします。兵庫から世界に発信しうる新たな傑作の誕生に、どうぞご期待ください。

——佐渡 裕

【全7公演】
2025 7/19(土) 20(日) 21(月・祝) 23(水) 24(木) 26(土) 27(日)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール 各日2:00PM開演(1:15PM開場) 上演時間: 約2時間30分(休憩1回含む)

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口スグ/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分) A 15,000円 B 12,000円 C 9,000円 D 6,000円 E 3,000円 消費税込 全席指定

ご予約・お問合せ
芸術文化センターチケットオフィス
0798-68-0255

10:00AM~5:00PM
月曜休 ※祝日の場合翌日

芸術文化センター
会員先行予約受付開始

B・C・D・E席
2/13(木)

A席
2/15(土)

一般発売

2/16(日)

- チケットぴあ <https://pia.jp/t/>
- ローソンチケット <https://l-tike.com>
- イープラス <https://eplus.jp>

《直接購入》
芸術文化センター2階総合カウンター
[2/18(火)より、残席がある場合のみ]

お席も選べます! <インターネット予約> 特設ウェブサイト 1月中旬公開予定
<https://www.gcenter-hyogo.jp> 兵庫 オランダ人 検索

SNSでも
随時情報更新!

@hpac_opera

@hyogopac_opera

※プレイガイドでのお取扱いについては、各プレイガイドにお問合せください。

【ご注意】※未就学児童のご入場はご遠慮ください。※やむを得ない事情により、出演者等が変更となる場合があります。最終の出演者は当日発表とさせていただきます。※開演時間に遅れますと、長時間入場をお待ちいただくことや、立ち見となる場合がございます。※場内での写真撮影、録音、録画、携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。※本公演の字幕は舞台の両脇に設置されます。一部見にくい席がでる場合がありますが、あらかじめご了承ください。※公演中止の場合を除き、他の日時・席種への変更及び払い戻しはいたしません。

主催/兵庫県、兵庫県立芸術文化センター(制作) 助成/公益財団法人三菱UFJ信託芸術文化財団

託児サービスのご案内(有料・定員あり・要予約)

【対象】3才以上小学校入学前まで
【申し込み】公演日の1週間前までに、芸術文化センターチケットオフィスへお申込みください

国 西 から
文化力
POWER OF
CULTURE



<https://www.gcenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員募集中!

詳しくは、<https://www.gcenter-hyogo.jp>

便利なアクセス!!

大阪梅田からも神戸三宮からも
ホールまで15分
(阪急電車特急乗車の場合)

◎ 阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎ JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

アクセス

